

## 競技注意事項

### 1 競技規則について

この記録会は、2018年度日本陸上競技連盟規則及び大会申し合わせ事項により実施する。

### 2 練習について

- (1) 練習は、サブトラック（競技場南の手柄山中央公園）で行う。ただし、フィールド競技の練習は禁止とする。フィールド競技の練習は、招集完了後、競技役員の指示に従って競技場内で行う。
- (2) サブトラックの使用上の注意は下記の通りとする。
  - ア) レーンが少ないので、サブトラックでのジョグはしない。
  - イ) レーンは左回りのみで、逆走はしない。
  - ウ) ハードルの練習は西側（直線5レーン）の外側2レーンで行う。
  - エ) サブトラックへの移動は横断歩道を渡り、十分気を付ける。

### 3 招集について

- (1) 招集場は第1ゲート入り口付近に設ける。
- (2) 各種目の招集開始時刻・完了時刻は、プログラムの競技日程欄を参照すること。
- (3) 招集の手順について
  - ア) 招集開始時刻に招集場で競技者係の点呼を受ける。その際ナンバーカードとスパイク等の点検を受ける。
  - イ) 点呼の代理人は認めない。ただし2種目以上にわたって同時に出場する競技者は、あらかじめ本人が2種目同時出場届（競技者係が用意しているもの）を競技者係に提出し、招集を受けることのできない種目の点呼を事前に受けておく。その場合に限り、招集時刻の点呼に代理人を認める。
  - ウ) トラック競技に出場する選手は競技者係で腰ナンバーカードを受け取り、右腰に貼付し、競技に出場すること。競技終了後、フィニッシュ地点の役員に返却すること。
  - エ) 招集完了時刻に遅れた競技者は、棄権とみなし処理する。

### 4 競技について

- (1) レーン、試技順はプログラム記載順とする。
- (2) 中学生以上のトラック競技のスタート合図はイングリッシュコマンドで行い、不正スタートをした競技者は1回で失格とする。小学生のスタート合図は日本語で行い、スタートは2回制で実施する。
- (3) スタートにおける不適切行為に関しては§162-5を適用せず、イエローカード2枚で当該種目を失格とする。
- (4) 小学女子800mのスタートは、オープンスタートで行う。男女3000m、男子5000mのスタートは、グループスタートで行う。
- (5) リレーのオーダー用紙の提出について
  - ・ 提出場所：本部記録室
  - ・ オーダー用紙：プログラムに綴じてある用紙を使用すること。
  - ・ 提出時間：第1組招集完了時刻の2～1時間前（小学生男子は10:55～11:55、小学生女子は11:00～12:00）に、本部記録へ提出すること。
- (6) 走高跳のバーの上げ方は下記のとおりとする。

男子	中学	練習 1m25	1m30-35-40-45-50-55-60-70	以降3cmずつ上げる
	一般・高校	練習 1m50	1m55-60-65-70-75-80	以降3cmずつ上げる
女子	中学	練習 1m15	1m20-25-30-35-40-45	以降3cmずつ上げる
	一般・高校	練習 1m20	1m25-30-35-40-45-50	以降3cmずつ上げる

## 5 競技用具について

- (1) 競技用具は、やりを除いてすべて競技場備え付けのものを使用する。
- (2) やりは自己のものを使用する場合は検査を受け、検査後は主催者で預かり出場者全員で共有できるものとする。  
検査時間：男子は9：30、女子は11：00 検査場所：ロビー
- (3) リレーのマーク（テープ）は、主催者で用意する。

## 6 その他

- (1) 競技役員・補助員・選手以外は許可なく競技場内に入ることを禁止する。
- (2) 競技中に発生した傷害については、応急処置は行なうが主催者はその責任を負わない。
- (3) 貴重品の管理は、各自で責任をもって行うこと。取捨物についてはアナウンス室で預かる。
- (4) ナンバーカードは、登録番号を使用し、24cm×20cmの大きさの白布で各自が作成する。  
（数字は2cm幅で2枚作成）
- (5) スパイクのピンの長さは9mm以下とする。ただし、走高跳・やり投については12mm以下とする。
- (6) ゴミは各自で持ち帰る。

## 7 事務連絡

- (1) 個人、各団体で必ず受付をすること。受付は、メインスタンド下ロビーに設置する。
- (2) 競技場に駐車場はありません。駐車については、手柄山付近の有料駐車場を使用すること。（普通車1日200円）
- (3) 競技場の開門時刻は、7：20です。交通妨害や事故防止のために、早朝より玄関前に並ばないように注意して下さい。